

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

<企業業績>

当期におけるわが国経済は、前期後半からの景気後退局面は続いており、雇用情勢も改善しないまま個人消費は低迷し、厳しい状況で推移しました。

建設業界においても、当期前半には景気刺激策として官公庁工事の前倒し発注もあり一時的には明るさが見られたものの、政権交代以降の工事発注は減少に転じ、民間設備投資、住宅投資も回復の兆しが見受けられないことから、官民ともに建設投資は低調に推移しています。

このような環境下にあつて当社は、中堅建設業として勝ち残るために、従業員一人ひとりが危機意識を共有して迅速、的確に対応し、この厳しい環境の克服に取り組んでまいりました結果、以下の通りとなりました。

まず受注高は、建設部門731億円に開発部門3億円を加えた735億円であり、前期に比べて3.7%の減少となりました。建設部門受注高の工事別割合は、土木工事52.8%、建築工事47.2%、発注者別割合は、官公庁61.4%、民間38.6%となりました。

次に売上高は、当事業年度より工事進行基準を適用したこともあり、完成工事高842億円に開発部門売上高3億円を加えた846億円となり、前期に比べて24.8%の増加となりました。完成工事高の工事別割合は、土木工事58.8%、建築工事41.2%、発注者別割合は、官公庁56.3%、民間43.7%となりました。

利益につきましては、売上高の増加により、営業利益8億円と前期に比べて150.6%の増加となり、経常利益は7億円と前期に比べて68.9%の増加、当期純利益は8億円と前期に比べて57.0%の増加となりました。

(注) 本文中の記載金額は、全て億円未満を切り捨てて表示しています。

<当期における受注高、売上高及び繰越高>

(単位：百万円)

区 分		前期繰越高	当期受注高	当期売上高	次期繰越高
建設部門	土 木	52,474	38,578	49,538	41,514
	建 築	45,376	34,542	34,756	45,162
	計	97,850	73,121	84,294	86,676
開発部門		—	388	388	—
合 計		97,850	73,509	84,683	86,676

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 対処すべき課題

建設業を取り巻く環境は、公共事業費予算の大幅な削減に加え、景気回復の兆しが見えないことから市場は縮小し、受注競争は益々激化が予測されます。

このような環境にあつて当社は、全社一丸となつて意識改革、体質改善に取り組み原価の低減、経費の圧縮に努め価格競争力を強化するとともに、確かなものづくりにより顧客満足度を高め、コンプライアンスの徹底を図ることで社会に貢献してまいります。

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況の推移

区 分	第64期	第65期	第66期	第67期 (当期)
受注高 (百万円)	71,208	65,865	76,348	73,509
売上高 (百万円)	80,042	83,969	67,845	84,683
経常利益 (百万円)	1,136	1,141	468	790
当期純利益 (百万円)	1,007	1,093	550	864
1株当たり 当期純利益 (円)	25円20銭	27円34銭	13円76銭	21円61銭
総資産 (百万円)	81,426	74,770	66,477	56,902
純資産 (百万円)	10,825	11,440	11,849	12,636

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(注) 2. 1株当たり当期純利益は切り捨て前の当期純利益を期中平均発行済株式数で除して算出しています。(銭未満四捨五入)

(4) 主要な事業内容

当社は、建設業法に基づく特定建設業者として国土交通大臣許可(特-19)第1700号の許可を受け、土木工事業、建築工事業並びにこれらに関連する事業を行なっています。

また、宅地建物取引業者として国土交通大臣免許(12)第802号の免許を受け、不動産取引及び住宅地、マンション等の開発事業を行なっています。

(5) 主要な借入先 (平成22年3月31日現在)

該当事項はありません。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

当社は平成15年3月に株式会社NIPPONの子会社となり、同社から工事の発注を受けるほか、当社の施工する工事の一部を同社及び同社のグループ会社に発注しています。

また、同社の子会社になったことに伴い新日本石油株式会社の系列下に入っています。

なお、平成22年4月1日に新日本石油株式会社は新日鉱ホールディングス株式会社と共同株式移転により設立したJXホールディングス株式会社の完全子会社となりました。

また、当社の経営に重要な影響を及ぼす子会社はありません。

(7) 主要な事業所及び従業員の状況 (平成22年3月31日現在)

(イ) 主要な事業所

本 店	岐阜市宇佐南1丁目6番8号
東京本社	東京都新宿区西新宿6丁目16番6号
支 店	東北支店 (仙台市)、千葉支店、東京支店 横浜支店、名古屋支店、北陸支店 (新潟市)、 大阪支店、中国支店 (広島市)、四国支店 (高松市)、 九州支店 (福岡市)、海外支店 (東京都豊島区)
営 業 所	国内 青森営業所ほか12ヶ所 海外 カイロ営業所 (エジプト) ほか4ヶ所

(ロ) 従業員の状況

従業員数	前期末増減	平均年齢	平均勤続年数
674人	8人減	46.3歳	22.5年

(注) 1. 従業員数は就業人員で表示しています。

2. 会社の株式に関する事項

- (1) 発行可能株式の総数 160,000,000 株
- (2) 発行済株式の総数 40,000,000 株
- (3) 株主数 4 名
- (4) 大株主

株 主 名	持株数 (株)	議決権比率 (%)
株式会社N I P P O	31,800,000	79.5
近畿日本鉄道株式会社	5,600,000	14.0
株式会社三菱東京U F J 銀行	2,000,000	5.0
株式会社十六銀行	600,000	1.5

(注) 1. 当社は近畿日本鉄道株式会社の株式 1,000,997株を保有しています。

(注) 2. 株式会社N I P P Oは平成21年7月1日株式会社NIPP0コーポレーションから社名が変更されました。

3. 会社役員に関する事項 (平成22年3月31日現在)

会社における地位	氏 名	担当又は他の法人等の代表状況
代表取締役社長	加 藤 祥 俱	
代表取締役	松 本 哲	建築本部長、環境安全担当
取締役	西 井 克 之	近鉄関連営業担当
取締役	森 川 英 憲	土木本部長、I S O担当
取締役	山 田 洋	管理本部長
取締役	西 條 勝 彦	海外支店長
取締役 (非常勤)	橋 本 祐 司	株式会社N I P P O企画部長
監査役	三 谷 一 夫	
監査役 (非常勤)	傍 田 明 夫	株式会社N I P P O経理部長

(注) 1. 取締役 西條勝彦、橋本祐司 監査役 傍田明夫は、平成21年6月25日開催の定時株主総会において新たに選任され就任しました。

2. 取締役 石倉大幹氏、日野峻榮氏 監査役 関俊朗氏は、平成21年6月25日退任しました。

4. 会計監査人の状況

会計監査人の名称 新日本有限責任監査法人

5. 内部統制

会社法第362条第4項第6号に規定する体制の整備について以下の通り決議しています。

- (1) 取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
 - ① 取締役は、法令、定款、当社の企業行動規範、役員内規（服務）に従い業務執行にあたるとともに、必要に応じ外部の専門家を起用し法令定款違反行為を未然に防止する。取締役が他の取締役の法令等違反行為を発見した場合は、直ちに取締役会及び監査役に報告するなどガバナンス体制を強化する。
 - ② コンプライアンス委員会は、当社のコンプライアンス活動をCSR委員会に報告し、社長はその諮問に基づき、法令遵守の徹底を図る。
- (2) 取締役の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
取締役の職務執行に係わる文書（電磁的記録を含む。）の取扱いは、文書管理に関する社内規程を整備し、作成、保管、廃棄等の取り扱いを明確にする。
- (3) 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
経営に重大な影響を及ぼすおそれのある損失の危険をトータルかつ適切に認識・評価するため、リスク管理に関する規程を設け、事業リスクその他の個々のリスクに対する基本的な管理システムを整備する。また、その運営により、重大リスクの未然防止、再発防止、迅速な対応に資するとともに、法令改正等、事業環境の急激な変化への対応を図る。
- (4) 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
 - ① 取締役会は、経営の執行方針、法令の定められた事項、その他経営に関する重要事項を決定し、業務執行状況を監督する。取締役会は月1回開催するほか、必要に応じて適宜臨時に開催するものとする。
 - ② 取締役によって構成される経営会議を設置し、業務執行に関する個別経営課題を協議する。
- (5) 使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
 - ① CSR委員会は、内部統制システムの構築・維持・向上を推進するとともに、その下部組織であるコンプライアンス委員会（本社・統括支店に設置）において、コンプライアンス体制の維持を図ることとする。
 - ② コンプライアンス委員会は、定期的に遵法状況点検を実施し、日常的な職務が法令および定款に適合していることを確認する。
 - ③ 使用人に対して必要な研修を定期的実施する。また、関連する法規の制定・改正、当社で重大な不祥事、事故が発生した場合等において速やかに必要な研修を実施する。
 - ④ 公益通報者取扱規程により、内部通報制度の整備徹底を図る。
- (6) 当会社並びにその親会社及び子会社からなる企業集団における業務の適性を確保するための体制
 - ① NIPPOグループCSR委員会の活動を通じて、企業集団としてのコンプライアンス体制の統一を保つ。
 - ② 子会社において内部統制責任者を選任し、当社所管部と連携の上、事業の総括的な管理を行う。
- (7) 監査役の職務を補助すべき使用人に関する体制と当該使用人の取締役からの独立性に関する事項
 - ① 監査役は、その職務を補助すべき使用人を置くことを求めることができる。
 - ② 監査役は、補助者の懲戒処分及び人事異動に意見を述べるることができる。
- (8) 取締役及び使用人が監査役に報告するための体制その他の監査役への報告に関する体制、並びに監査役の監査が実効的に行われることを確保するための体制
 - ① 経営会議協議事項およびその他経営上重要な事項は、監査役に報告すべき事項とする。
 - ② 監査役は、社長、監査法人との意見交換会を適宜開催する。

貸借対照表

(平成22年3月31日現在)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	百万円		百万円
流動資産	53,884	流動負債	37,356
現金預金	12,374	支払手形	3,312
受取手形	548	工事未払金	19,486
完成工事未収入金	16,219	未払消費税等	574
開発用不動産	106	未払法人税等	119
未成工事支出金	20,606	預り金	626
未収入金	3,898	未払金	336
その他	223	未成工事受入金	11,588
貸倒引当金	△ 92	完成工事補償引当金	92
		工事損失引当金	893
固定資産	3,017	その他	324
有形固定資産	512	固定負債	6,909
建物・構築物	142		
機械・運搬具	4	繰延税金負債	118
工具器具・備品	10	退職給付引当金	6,627
土地	349	その他	162
リース資産	6		
		負 債 計	44,265
無形固定資産	20		
		純 資 産 の 部	
投資その他の資産	2,484	株主資本	12,460
投資有価証券	1,935	資本金	2,000
関係会社株式	120	資本剰余金	4,322
破産債権、更生債権等	770	資本準備金	4,322
長期未収入金	968	利益剰余金	6,138
その他	250	その他利益剰余金	6,138
貸倒引当金	△ 1,559	繰越利益剰余金	6,138
		評価・換算差額等	175
		その他有価証券評価差額金	175
		純 資 産 計	12,636
資 産 合 計	56,902	負債・純資産 合 計	56,902

損 益 計 算 書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

	百万円	百万円
売上高		
完成工事高	84,294	
開発部門売上高	388	84,683
売上原価		
完成工事原価	80,466	
開発部門売上原価	385	80,852
売上総利益		
完成工事売上総利益	3,828	
開発部門売上総利益	3	3,831
販売費及び一般管理費		2,955
営業利益		876
営業外収益		
受取利息・配当金	46	
その他	37	83
営業外費用		
支払利息	6	
デリバティブ評価損	77	
塵肺訴訟費	47	
前受金保証料	32	
その他	4	168
経常利益		790
特別利益		
前期損益修正益	70	
固定資産売却益	78	
会員権売却益	0	149
特別損失		
投資有価証券売却損	7	
投資有価証券評価損	3	
その他	2	13
税引前当期純利益		927
法人税、住民税及び事業税		63
当期純利益		864

株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本				評価・換算差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		株主資本合計		その他有価証券 評価差額金
			繰越利益剰余金				
		資本準備金	繰越利益剰余金	繰越利益剰余金			
前期繰越高	2,000	4,322	5,373	11,696	152	11,849	
当期変動額							
剰余金の配当			△ 100	△ 100		△ 100	
当期純利益			864	864		864	
株主資本以外の項目の 当期変動額					23	23	
当期変動額合計			764	764	23	787	
当期末残高	2,000	4,322	6,138	12,460	175	12,636	